

NEWS RELEASE

2005年2月21日
ニッパツ（日本発条株式会社）
株式会社クラレ

ニッパツとクラレ、偽造を判別できるブランドラベルを開発

ニッパツ（本社：横浜市、社長：佐々木謙二）とクラレ（本社：東京都千代田区、社長：和久井康明）は共同で、ブランドネームや品質表示用に縫い付け、真偽判別が容易で偽造防止効果の高い繊維ラベル（以下、ラベル）をこのほど開発し発売しました。

なお、この製品はきたる3月22日から24日まで中国・北京市で開催される、中国公安局主催の偽造防止製品展示会に出品します。

1. 製品名

- ・スーパー繊維AMFS^{*1}（仮称）を織り込んだラベル：アルタテックス（ALTATTEX^{*2}）

*1：AMFS：ポリアリレート系スーパー繊維のマルチフィラメント

*2：ALTATTEXは、ALT（=alternative:二者択一）+at+TEX（=textile:繊維）をつないだ「二者択一の繊維」を意味する造語

2. 用途

ブランド保護・ニセモノ対策が必要な洋服、バッグ、靴、縫いぐるみなどの衣料・雑貨

3. 特長

（1）高セキュリティ

ラベルにAMFSを織り込むことで、高セキュリティを実現した。アルタテックスは新開発素材であるAMFSを用いており、一般では入手困難なため耐偽造性が飛躍的に向上した。

（2）専用ビューアによる手軽な真偽判別

専用ビューア（viewer、目視検査用具）を使ってラベルをのぞき込むと、AMFS部分の色の変化が確認でき、誰でも手軽に真偽の判別ができる。専用ビューアは安価であり、またカードサイズのため持ち運びが容易、電源も不要で電池交換の手間もない。販売店に配布するなどすれば広範囲にわたる真偽判別、ニセモノ取り締まりができる。

従来からあるセキュリティをねらった「紫外線発光ラベル」は、真偽判定にUV（紫外線）ランプが必要であり、また「マイクロ加工ラベル」はルーペを用いた細部チェックが必要とされる。

（3）カバート・セキュリティが可能

AMFSをラベルの裏側など目に触れない部分に織り込むことにより、カバート（隠された）セキュリティの形態もとれる。

（4）特殊インクとの組み合わせも可能

海外で紙幣の偽造防止に使われている特殊インクを刷り込んだラベルも製作でき、セキュリティの多重化、更なる強化もはかれる。

(5) 低コスト

ラベルの製作には特殊な加工機を必要とせず、従来の設備をそのまま使えるため低コスト。

4. 開発の経緯

- (1) ニッパツは2001年に偽造防止シール「トラストグラム」を開発・量産化し、広い分野でブランド品のニセモノ対策で威力を発揮しており、特にビュアによる真偽判別の手軽さが好評である。
- (2) 最近では顧客から、貼り付けるシールではなく、ブランド品に直接縫い付けるラベルがほしいとのニーズが高まってきた。
- (3) そこでニッパツはクラレと共同でアルタテックスを開発、ラベルを試作し洗濯試験や耐光性試験などの評価を重ねて実用性を確認した。

5. 両社の役割分担

クラレがニッパツにAMFSを供給し、ニッパツがアルタテックスとして製品化、販売する。

6. 売上目標

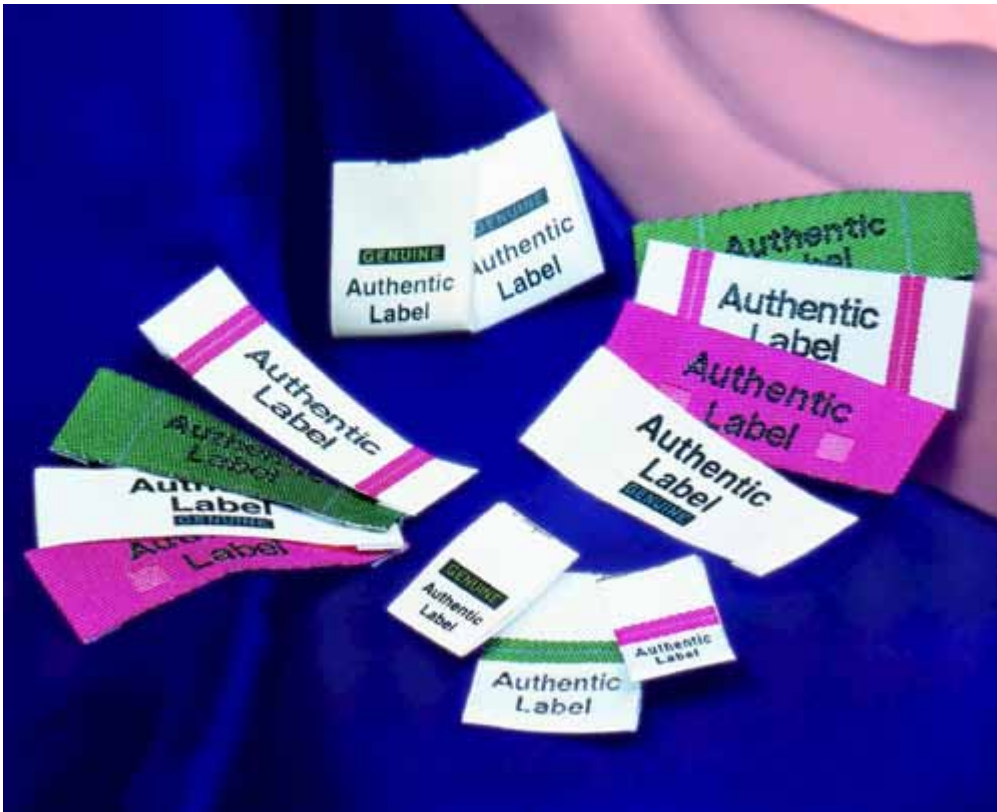
国内外の著名ブランド品への適用により、初年度売上高3億円を目指す。

以上

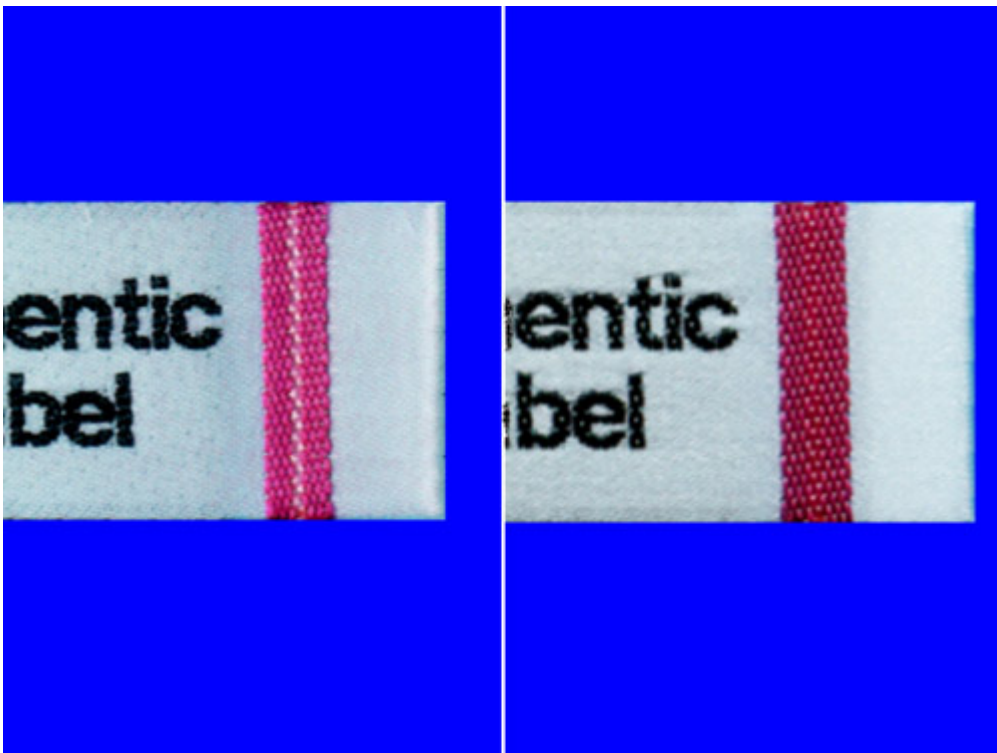
(問い合わせ先)

ニッパツ(日本発条株式会社)	株式会社クラレ
企画本部広報部	I R・広報室
課長・斉藤浩明	小山、河村
TEL: 045 - 786 - 7513	TEL: 03 - 6701 - 1072
FAX: 045 - 786 - 7598	FAX: 03 - 6701 - 1077

(写真説明)



カラー、サイズ、形状などを自由に選べるアルタテックスのバリエーション



写真左のように、肉眼で見えるたて線 (AMFS 部) が、専用ビューアでのぞくと、写真右のように別の色に変化して見える